

地方創生加速化交付金事業の実施結果

事業名	ふるさと能代移住定住等応援事業			
事業概要	魅力ある移住先として市を広くPRし、首都圏等からのより多くの移住者受入につなげるため、民間事業者との連携を図りながら、これまで行ってきた情報発信や相談業務、サポート業務をよりきめ細かく実施する。			
実施内容	<p>【移住定住環境整備事業】 民間事業者と連携し、移住体験ツアー(5世帯8名)、ガイドブック・ホームページの作成、首都圏等で開催の移住相談会(4回)への参加、移住者交流サロン(5回、延べ32名)の開催等を行った。</p> <p>【高齢者世帯の遠距離親族連絡サポート等モデル事業補助金】 本市出身の首都圏等在住者の依頼により、市内の高齢親族等の見守り及び生活状況(安否)確認を行う。この仕組みを構築し、福祉の分野からのアプローチを行うことにより、首都圏在住の市出身者との交流を生み出すことで、将来のUターンにつなげる。 関東能代会総会の他、札幌、仙台、首都圏で行われる秋田県人会への周知活動を行ったが、28年度の依頼実績は0件。</p> <p>【フリーペーパー企画制作業務委託】 能代の魅力を市外にPRし、市民にも再発見してもらうためのフリーペーパー「わのしろ」を作成。(全戸配布及び関東・東北地方の道の駅への設置)</p> <p>【ホームページテキスト表示対応業務委託】 ホームページをスマホ対応とするなど整備した。</p> <p>【企業見学バスツアー】 2/23から4日間の日程で、市内企業14社を訪問。大学生、移住希望者、市民等の延べ32名参加(実数16名)</p> <p>【暮らしパンフレット及び移住体験ツアーチラシ作成】 ⇒別添</p> <p>【移住プロモーション映像制作業務委託】 ⇒視聴</p>			
決算額	22,705千円(うち加速化交付金22,705千円)			
重要業績評価指標(KPI)	KPI	市への相談を経て移住した世帯数	移住相談件数	移住体験参加世帯数
	目標値	3	70	5
	実績値	6	54	5
今後の取組	地方創生加速化交付金事業は予定どおり終了。今後は、新たに創設された「地方創生推進交付金」も活用しながら、総合戦略に基いた施策を、関係機関、団体等と連携して推進していく。			